

エンタメ・クリエイティブ産業政策研究会
第4回 業種分野別専門委員会③（映画・映像）
2025年1月30日



の取組について

一般社団法人日本映画制作適正化機構
事務局長 大浦 俊将



映適設立の経緯

2018

2018/6/15 【骨太の方針】経済財政運営と改革の基本方針2018 “働き方改革の推進”

2019

2019/6/10～9/30調査 映画制作現場実態調査(経済産業省) ⇒11/22結果公表
…①映画制作現場スタッフアンケート調査 ②映画制作会社アンケート調査 ③ヒアリング調査

2020

2019/10/11～2020/3/24 (計4回) 映画制作の未来のための検討会
…「作品認定制度の創設」「映像制作適正化機関(仮称)の設置」を提言

2019/12/23・2020/1/23 (計2回)
映画制作現場WG

2020/7/17 【骨太の方針】経済財政運営と改革の基本方針2020 “フリーランスとして安心して働ける環境・保護ルールの整備”

<緊急事態宣言>

2020/4/7～5/25
2021/1/8～3/21
2021/4/25～6/20
2021/7/12～9/30

2021

2020/8/4～2021/3/23 (計3回) 映像制作適正化機関(仮称)設立準備委員会

2020/8/19～2021/3/5 (計6回) 制度設計WG

「認定制度概要」
「ガイドライン・
認定基準項目案」
について合意

2020/8/19～2021/2/15 (計6回) 認定基準策定WG

2020/10/14～2021/2/5 (計4回) 人材育成等WG

2022

2021/11/29～2022/3/23 (計3回) スタッフセンター設立のための検討委員会

2022/2/28・2022/3/16 (計2回) 認定制度検証委員会

2022/6/20 (一社)日本映画制作適正化機構設立

2022/10/25～2023/3/7 (計3回) 認定制度検証委員会

2022/8/19～2023/3/6 (計4回) スタッフセンター部門検討委員会

2022/9/21～2023/3/3 (計6回) 日本映画制作適正化機構準備WG

2023/1/13～2023/2/22 (計12回) 実務者会議

認定制度 実証作品A 2022/5～6 撮影

認定制度 実証作品B 2022/7～8 撮影

認定制度 実証作品C 2022/12～2023/1 撮影

認定制度 実証作品D 2022/12～2023/2 撮影

スタッフへの
アンケート
の実施

2023

2023/3/29 「日本映画制作適正化認定制度に関する協約」調印(「映適取引ガイドライン」合意)

2023/4/1 「映適」START(作品認定制度申請受付開始)

2023/6/21 第1回 映適定時社員総会

2024

2023/7/4～2024/3/12 (計4回) 作品認定制度フォローアップ会議

2024/6/19 第2回 映適定時社員総会

2024/6/21 【骨太の方針】経済財政運営と改革の基本方針2024
“クリエイターの支援・取引適正化”“次代を担うクリエイター・アーティストの育成”

2024/7/12 ～(計4回予定) 取引ガイドライン等に関する検証・検討会議

2024/11/1 フリーランス保護法(フリーランス・事業者間取引適正化等法)施行

映適サポート会議

EITEKI

映適 START



映画製作者の代表

<映 連>
日本映画製作者連盟
(松竹・東宝・東映・KADOKAWA)



<日 映 協>
日本映画製作者協会
独立プロダクション57社

<映 職 連>
日本映像職能連合
監督・撮影監督・照明・録音・美術監督・
編集・スクリプター・シナリオの各協会
会員 約1,700人

制作会社 プロダクションの代表

正会員 合計13※順不同

映画製作者	
松竹株式会社	東宝株式会社
東映株式会社	株式会社KADOKAWA
日活株式会社	
制作プロダクション	
株式会社近代映画協会	株式会社オフィス・シロウズ
株式会社ザフル	株式会社コギトワークス
映像職能団体	
協同組合日本映画監督協会	協同組合日本映画撮影監督協会
協同組合日本映画・テレビ録音協会	協同組合日本映画・テレビ美術監督協会

フリーランススタッフの代表

賛助会員 合計68(企業56、団体12)※各区分毎 五十音順

特別協賛

Netflix(※2025年度～予定)	一般財団法人映画倫理機構
株式会社U-NEXT	一般社団法人日本映画製作者連盟
協 賛	
株式会社TBSテレビ	・株式会社KADOKAWA
株式会社テレビ朝日	・松竹株式会社
株式会社テレビ東京	・東映株式会社
	・東宝株式会社
日本テレビ放送網株式会社	賛助(団体)
株式会社フジテレビジョン	一般社団法人映画産業団体連合会
株式会社WOWOW	特定非営利活動法人映像産業振興機構
アスミック・エース株式会社	一般社団法人外国映画輸入配給協会
エイバックス・ピクチャーズ株式会社	特定非営利活動法人ジャパン・フィルムコミッション
カルチュア・エンタテインメント株式会社(※2025年度～予定)	全国興行生活衛生同業組合連合会
株式会社木下グループ	日本アカデミー賞協会
ギャガ株式会社(※2025年度～予定)	一般社団法人日本映画テレビ技術協会
株式会社ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント	一般社団法人日本映画テレビプロデューサー協会
株式会社電通(※2025年度～)	一般社団法人日本映像ソフト協会
東京テアトル株式会社	公益財団法人ユニジャパン

賛 助

賛助(映連関係)

株式会社アーク・システム	株式会社角川大映スタジオ
株式会社アベックス	グロービジョン株式会社
株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス	国際放映株式会社
エビスコープ株式会社	三映印刷株式会社
有限会社大泉美術	松竹衣裳株式会社
株式会社ギークピクチャーズ(※2025年度～)	株式会社松竹映像センター
株式会社クープ	松竹音楽出版株式会社
株式会社蛸嶋映画	株式会社松竹撮影所
株式会社白組	松竹ブロードキャスティング株式会社
ソニーPCL株式会社	株式会社東映エージエンシー
株式会社高津装飾美術	東映音楽出版株式会社
株式会社東京英工	東映ビデオ株式会社
株式会社東北新社	東映ラボ・テック株式会社
株式会社特撮研究所	株式会社東宝映像美術
株式会社ナックイメージテクノロジー	株式会社東宝コスチューム
日本映画放送株式会社	TOHOスタジオ株式会社
株式会社ニュートン	東宝ミュージック株式会社
株式会社博報堂DYミュージック&ピクチャーズ(※2025年度～予定)	
株式会社ファンテック	
富士フイルム株式会社	
株式会社メイクアップディメンジョンズ	
有限会社吉田美術	
株式会社ロボット	

協賛のみ

ワーナーブラザースジャパン合同会社(※2025年度～)

★審査機能



2023年4月1日～2025年1月28日

申請本数 累計122本

認定本数 累計 63本

(残りは「審査中」)

認定作品一覧



撮影時間や休憩時間のルール、安全管理やハラスメントに関する体制が整備されているかどうか（「[映適取引ガイドライン](#)」の9項目※が守られているか）審査し、作品に認証を与えます。

…作品認定制度の運営

※【映画製作者－制作会社間の取引】 ①契約書 ②予算

【制作会社－フリーランス間の取引】 ③契約書・発注書

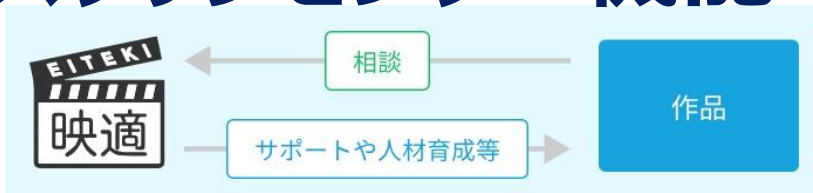
【映画制作現場のルール】 ④作業・撮影時間 ⑤休日 ⑥休憩・食事 ⑦スケジュール

⑧安全管理 ⑨ハラスメント

取引ガイドライン



★スタッフセンター機能



スタッフの処遇の向上や人材育成、ハラスメント対策などを行います。

…契約管理サービス提供、労災保険特別加入団体設置、セミナー・勉強会開催…etc.

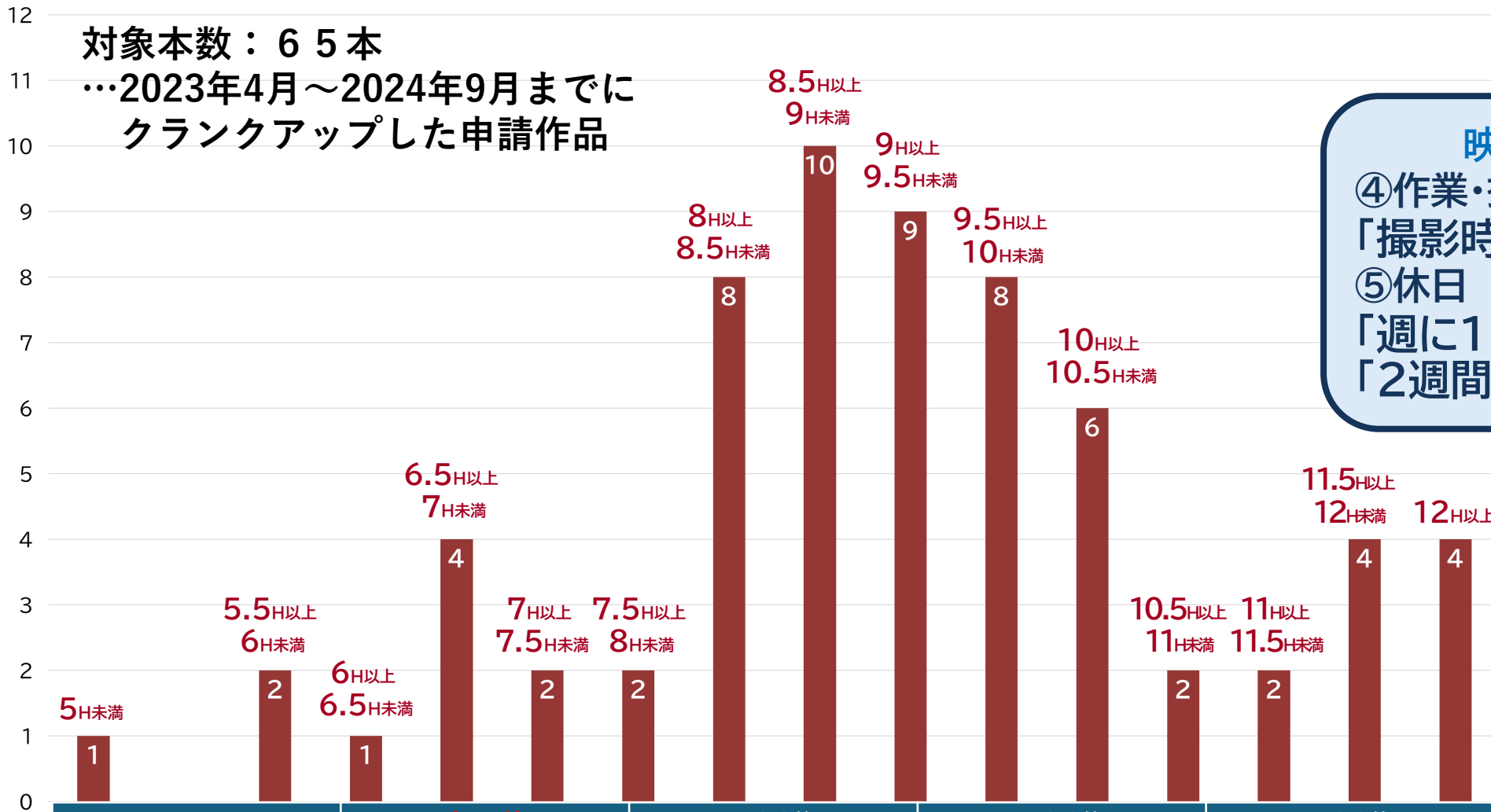
登録スタッフ 220名 2025年1月28日現在

1日の平均撮影時間(n=65)



対象本数：65本

…2023年4月～2024年9月までに
クランクアップした申請作品



映適取引ガイドライン

④作業・撮影時間
「撮影時間は**1日11時間以内**」

⑤休日
「週に1日の“撮影休日”」+
「2週間に1日の“完全休養日”」

	全 体	A 区分	B 区分	C 区分
1日あたりの 平均撮影時間	8時間 53 分	8時間44分	10時間21分	9時間59分
1週あたりの 平均撮影日数	4.95 日	4.95日	5.25日	4.56日
	65作品	50作品	7作品	8作品

スタッフの声 紹介

図表 5-6 映適作品への満足度

